

AUXを使う(MP313D-Wのみ)

本機正面のAUX端子にポータブルオーディオプレーヤーなどの外部音声機器を接続すると、その音声を本機のAVソース(AUX)として聞くことができます。



- ・本機正面のAUX端子に外部機器を接続するには、別売の音声ケーブル(Φ3.5 mmステレオ音声用)が必要です。

外部機器の音声を聞く

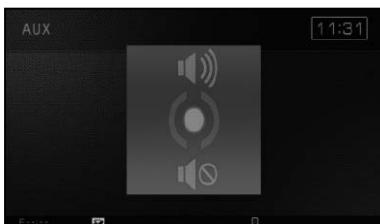
- 1 音声ケーブル(3.5Φ)を本機のAUX端子に接続する
- 2 AVソースをAUXにする(→K-1)



外部機器の音声が出力されます。

ワイプで操作する場合:

外部機器音声再生中には、以下のワイプ操作が行えます。ワイプの操作方法については、「ワイプ操作」(→B-8)をご覧ください。



↑ワイプ	ミュートを解除します。
↓ワイプ	ミュート(消音)にします。

HDMI機器を使う

本機にポータブルビデオなどの外部映像機器を接続すると、その映像を本機のAVソース(HDMI)として見ることができます。

メモ

- ・本機に外部映像機器を接続するには、別売のHDMI入力ケーブルと市販のHDMIケーブルが必要です。

映像入力の設定をする

- 1 メニューを押し、**△**設定・編集→オーディオ→ソース別設定にタッチする



- 2 HDMI設定にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	HDMI機器を接続したとき
OFF	何も接続されていないとき

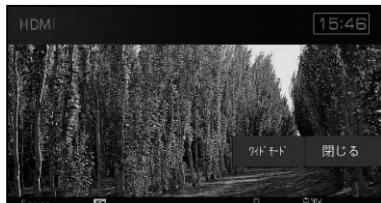
ビデオを見る

注意

- ・停車中に、モニターで映像を見ることができます。安全のため走行中は、モニターに映像が表示されません。

- 1 AVソースをHDMIにする
(→K-1)

▼
ビデオなどの映像が表示されます。
画面にタッチすると、基本操作画面が表示されます。



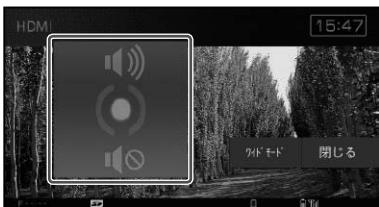
ワイドモード ワイドモードを設定します。
(→K-4)

メモ

- ・**閉じる**にタッチすると、操作タッチキーは消えます。
- ・接続する機器により、別売の各種変換コードが必要になります。
- ・接続した機器により、映像が正常に表示されない場合があります。

ワイプで操作する場合：

HDMI機器再生中には、以下のワイプ操作が行えます。ワイプの操作方法については、「ワイプ操作」(→B-8)をご覧ください。



↑ワイプ	ミュートを解除します。
↓ワイプ	ミュート(消音)にします。

メモ

- HDMI機器を使用しているときに、音量を調整すると、HDMI機器用の音量として設定することができます。他のAVソースに切り換えて音量を調整しても、次回HDMI機器を使用したときは、前回設定した音量で聞くことができます。

VTRを使う

本機にポータブルビデオなどの外部映像機器を接続すると、その映像を本機のAVソース(VTR)として見ることができます。



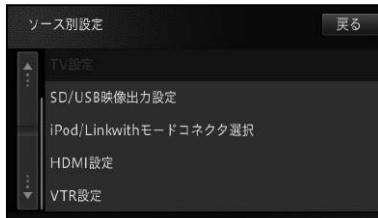
- ・本機に外部映像機器を接続するには、別売のAVケーブルが必要です。

映像入力の設定をする

- 1 メニューを押し、**△設定・編集** - **オーディオ** - **ソース別設定**にタッチする



- 2 VTR設定にタッチする



- 3 ONまたはOFFにタッチする



ON	VTR機器を接続したとき
OFF	何も接続されていないとき

ビデオを見る



- ・停車中に、モニターで映像を見ることができます。安全のため走行中は、モニターに映像が表示されません。

- 1 AVソースをVTRにする
(→K-1)

▼
ビデオなどの映像が表示されます。
画面にタッチすると、基本操作画面が表示されます。



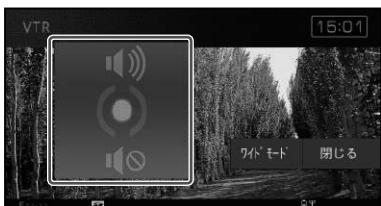
- ワイドモード** ワイドモードを設定します。
(→K-4)



- ・**閉じる**にタッチすると、操作タッチキーは消えます。
- ・接続する機器により、別売の各種変換コードが必要になります。
- ・ビデオ機器からの入力信号が大きい場合、音が歪む場合があります。この場合、接続した機器側で音量を調整してください。
- ・接続した機器により、映像が正常に表示されない場合があります。

ワイプで操作する場合：

VTR再生中には、以下のワイプ操作が行えます。ワイプの操作方法については、「ワイプ操作」(→B-8)をご覧ください。



↑ワイプ	ミュートを解除します。
↓ワイプ	ミュート(消音)にします。

ETCユニット

別売のETCユニットを接続すると、ETCサービスを利用することができます。また、本機ではETCに関する情報案内やETC利用履歴の表示ができます。



メモ

- ・別売のDSRCユニットを接続して、ETCサービスを利用することもできます。→「DSRCユニット」(U-9)

ETC関連の情報案内について

次のような情報案内がされるようになります。

ETCカード・エラー関連音声案内

- “ETCカードを確認してください。”
- “ETC車載器に異常が検出されました。”
- “ETCが登録されていません。”
- “ETC車載器がセットアップできていません。”
- “ETCカードを認証しました。”
- “ETCカードが挿入されていません。”
- “ETC車載器にカードが残っています。”
- “ETCカードが取り出されました。”

ETCカード有効期限切れ関連音声案内

- “ETCカードの有効期限は今月末です。
ETCカードを確認してください。”
- “ETCカードの有効期限が切れています。
ETCカードを確認してください。”

予告ビーコン通過時音声案内

- “ETCが利用可能です。”
- “ETCが利用できません。”
- “ETCが利用可能です。速度を落としてお進みください。”
- “ETCが利用できません。徐行してください。”
- “ETCが利用できません。係員の指示に従ってください”

ETCレーン通過時音声案内

“ETCが利用できません。係員の指示に従ってください。”

料金所通過時音声

- “料金は〇〇円でした。”
- “ETC利用料金が〇〇円割引されました。”
- “料金は不明です。”



メモ

- ・ETCカードが挿入（認証）されているときは、画面下部に アイコンが表示されます。
- ・料金所通過時は、現在地画面にETC利用料金が表示されます。

ETC利用履歴を確認する

ETCカードに記録された利用履歴データを表示することができます。履歴は、新しいものから最大100件まで表示することができます。

- 1 **メニュー** を押し、**▼情報** にタッチする

2 ETC利用履歴にタッチする



ETC利用履歴画面が表示されます。



メモ

- ETC車載器（別売）が接続されていても、ETCカードが未挿入の場合は、操作できません。
- 乗降したインターチェンジ名が不明の場合は、インターチェンジ番号が表示されます。
- ETC利用履歴画面に表示されるインターチェンジやランプなどの施設名称は正しく表示されなかつたり、インターチェンジ番号で表示されることがあります。
- ETC利用履歴はICカードのデータを読んでいるので消去することはできません。

ETCを設定する

ETCカード抜き忘れ警告、および、ETC起動時の音声案内のON/OFFを設定することができます。

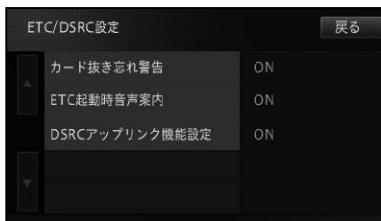
ETCカード抜き忘れ警告を設定する

- メニューを押し、△設定・編集 - ナビゲーション - システム設定にタッチする

2 ETC/DSRC設定にタッチする



3 カード抜き忘れ警告にタッチする



4 ONまたはOFFにタッチする

ON	ETCカードを抜かずにETC車載器の電源をOFFにしたとき、抜き忘れをお知らせします。
OFF	お知らせしません。

ETC起動時音声案内を設定する

- メニューを押し、△設定・編集 - ナビゲーション - システム設定にタッチする

2 ETC/DSRC設定にタッチする



3 ETC起動時音声案内にタッチする



4 ONまたはOFFにタッチする

ON	ETC車載器の電源をONにしたとき、音声案内を行います。
OFF	お知らせしません。

ETCカード有効期限切れ通知について

本機に接続した別売のETCユニット、または、DSRCユニットにETCカードが挿入された場合、ETCのカード情報により、メッセージ表示と音声案内が行われます。

メモ

- 接続したETC車載器が有効期限通知機能に対応していない場合、案内は行いません。

通常時の例

メッセージ	ETCカードを認証しました。 ETCカード有効期限：20〇〇年〇〇月
音声案内	ETCカードを認証しました。

有効期限切れが当月の場合の例

メッセージ	ETCカードの有効期限は今月末です。カードを確認してください。
音声案内	ETCカードの有効期限は今月末です。ETCカードを確認してください。

有効期限がすでに切れている場合の例

メッセージ	ETCカードの有効期限が切れています。カードを確認してください。
音声案内	ETCカードの有効期限が切れています。ETCカードを確認してください。

DSRCユニット

別売のDSRCユニットを接続すると、ETC機能に加え、ITSスポットサービスの利用および取得した情報の案内などが可能になります。



メモ

- DSRCの概要やITSスポットサービスの詳細については、DSRCユニットの取扱説明書を参照してください。
- 本機は、料金決済サービス（ICクレジットカード決済）、インターネット接続には対応しておりません。
- DSRCユニットとETCユニットは同時に接続できません。
- DSRCユニットとVICS用ビーコンユニットは、同時に接続して利用できます。
- ETCカードが挿入（認証）されているときは、画面下部にアイコンが表示されます。
- 期限切れのETCカードが挿入されているときは、画面下部にアイコンが表示されます。
- DSRCユニットにETCカードを挿入した場合は、以下のようなメッセージが案内されます。
 - ETCカードを認証しました。

5.8GHz VICSサービスについて

5.8GHz VICSサービスでは、従来のレベル1からレベル3に加えて、静止画像や音声によっても情報が提供されます。ドライバーは次のような情報を利用できます。

安全運転支援情報

- 前方障害物情報
 - 渋滞末尾情報
 - 前方状況情報（画像／音声）
- など

道路交通情報（ダイナミックルートガイドンス）

- 道路交通情報
 - 前方情報（ハイウェイラジオ）
 - カーナビゲーションのルート探索に利用する渋滞情報
- など



メモ

- 5.8GHz VICS情報を即時表示するには、ビーコン即時表示設定を「文字・図形・音声」にしてください。→「機能設定をする」(H-1)
- 5.8GHz VICSサービスはITSスポットサービスの主要なサービスの一つで、主に高速道路上において提供されます。また道路交通情報の提供では、従来のVICS情報よりも広域の情報が提供され、高速道路を使った遠距離走行での走行ルート選択がしやすくなります（ダイナミックルートガイドンス）。

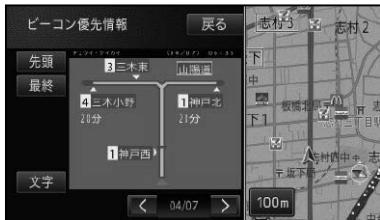
5.8GHz VICS情報を受信したとき

5.8GHz VICS情報を受信すると、次のような動作を行います。

案内情報を受信したとき

案内情報（一般情報／優先情報／最優先情報）を受信すると、自動的に画面や音声で案内されます。

表示例：



メモ

- ・ビーコン即時表示が「文字・図形・音声」に設定されていない場合は、自動表示されません。
→「機能設定をする」(H-1)
- ・緊急の即時情報は設定に関係なく自動表示されます。
- ・受信した情報に再生条件(走行方位、サービス速度、有効距離など)が設定されている場合、再生条件を満たしていないと即時案内されない場合もあります。また、指定された場所まで移動すると表示される情報もあります。またナビゲーションの他の機能が優先され即時案内されない場合や案内を中断する場合もあります。
- ・受信する情報は、図形情報または静止画像、文字情報、音声情報があります。2種類以上の情報を受信した場合、図形情報→文字情報→音声情報の優先順位で表示されます。音声情報を含む図形情報または静止画像、文字情報の場合には、図形情報または静止画像、文字情報を表示しながら音声も再生します。
- ・受信した情報(即時案内で表示されなかった情報を含む)は、後から確認することができます。
→「ビーコン情報を表示・再生する」(G-6)

渋滞情報を受信したとき

受信した渋滞情報は、VICSレベル3表示、渋滞考慮オートリルート、ルートアドバイザーなどに使用されます。

メモ

- ・渋滞情報提供時刻表示は、Bマークで表示されます。

ETCサービスの利用について

ETCカードまたはETC一体型クレジットカードを挿入すると、ETCサービスを利用することができます。ETCサービスについては、「ETCユニット」(→U-6)を参照してください。

アップリンク機能を設定する

5.8GHz VICSサービスにおいて提供される情報の作成や道路管理などの目的で、個人情報にはあたらぬ範囲で、本機やDSRCユニット、車両の情報が通信で路側機に送信され、道路事業者などの道路管理者に提供されることがあります。この機能が活用されることにより、より充実した道路交通情報や安全運転支援情報の提供などサービス向上が期待されています。なお、走行履歴や挙動履歴など一部の情報については本機能をONすることにより送信されます。提供される情報および本機能をONにすることにより送信される情報については、DSRCユニットの取扱説明書の道路管理者からのお知らせとお願いをご覧ください。

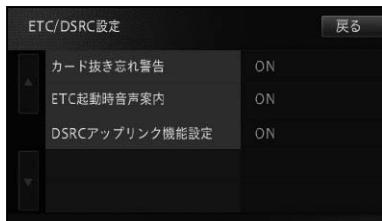
工場出荷時は「ON」です。

1 メニューを押し、△設定・編集→ナビゲーション→システム設定にタッチする

2 ETC/DSRC設定にタッチする



3 DSRCアップリンク機能設定にタッチする



4 ONまたはOFFにタッチする

ON	アップリンクします。
OFF	アップリンクしません。

